



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.905 2013年11月5日

ARIBの動き

ARIB 機関誌 No.83 発行のお知らせ

ARIB 機関誌 No.83 を 10 月 31 日付にて発行いたしました。

本号では、当会の副会長による「巻頭言」をはじめ、「トピックス」として中南米における緊急警報放送（EWBS）規格の標準化について掲載しております。

「ARIB 活動報告」では、2013 年 7 月から 9 月末までの活動状況について報告をさせていただいております。

ARIB 機関誌 No.83 掲載記事

【 巻頭言 】

移動通信システムの進化

一般社団法人電波産業会 副会長 内田 義昭
(KDDI 株式会社 執行役員 技術企画本部長)

2020 年東京オリンピックへ向けて

一般社団法人電波産業会 副会長 久保田 啓一
(日本放送協会 理事・技師長)

【 トピックス 】

中南米における緊急警報放送（EWBS）規格の標準化

【 ARIB 活動報告 】

電波の利用に関する調査、研究及び開発

電波利用システムの調査研究

電波利用システムの研究開発

高度無線通信研究開発

電磁環境調査研究

コンサルティング及び普及啓発

標準規格の策定

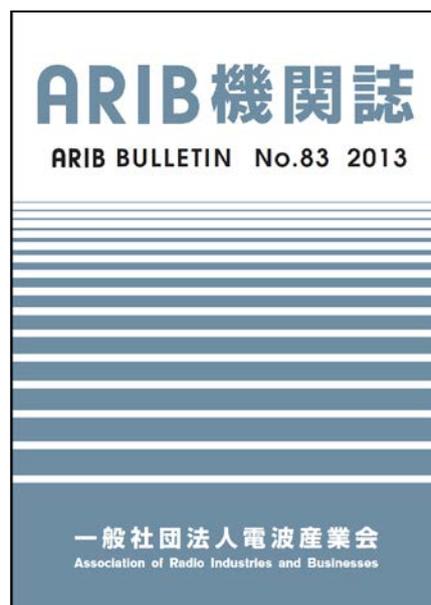
委員会報告

ARIB 日誌

出版物一覧

事務局の現状

事務局だより



ARIB 機関誌電子版を「ARIB 会員のページ」、「ARIB 機関誌」に掲載しておりますので、ご利用ください。

なお、ID・パスワードが不明の方は ARIB 会員連絡窓口までお問い合わせ下さい。

第 25 回調査統計小委員会を開催

第 25 回調査統計小委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日時 2013 年 10 月 30 日（水） 午後 4 時から 5 時 30 分まで
- 2 場所 当会第 3 会議室
- 3 議事概要
 - (1) 電波産業年鑑2013の発行について
 - (2) その他

ITU-R WP5D 第 17 回会合の概要

ITU-R WP5D 第 17 回会合が開催されましたので、その概要をお知らせします。

- 1 日 程：2013 年 10 月 9 日（水）～16 日（水）
- 2 場 所：ジュネーブ（スイス）
- 3 会合の主要結果：

次の 5 件を 12 月 ITU-R SG5 会合に上程することとしました。

 - ・ IMT-Advanced の詳細無線インタフェース勧告 ITU-R M.2012 の第 1 版への改訂案
 - ・ 不要輻射の勧告 ITU-R M.1580 (BS) / M.1581 (MS) の第 5 版への改訂案
 - ・ 広帯域 PPDR（公共保安及び災害救助）アプリケーションへの IMT の使用に関する新報告案 ITU-R M.[IMT.PPDR]
 - ・ 周波数要求条件算出に関する新報告案 ITU-R M.[IMT.2020.ESTIMATE]
 - ・ IMT-Advanced 共用検討パラメータに関する新報告案 ITU-R M.[IMT.ADV.PARAM]
- 4 次回会合スケジュール：

2014 年 2 月 12 日～19 日にベトナムで開催予定。

oneM2M Technical Plenary 第 7 回会合の概要

oneM2M の Technical Plenary（TP）第 7 回会合が開催されました。

- 1 日 程： 2013 年 10 月 14 日（月）～18 日（金）
- 2 場 所： ETSI 本部（フランス Sophia Antipolis）
- 3 会合の主要結果：

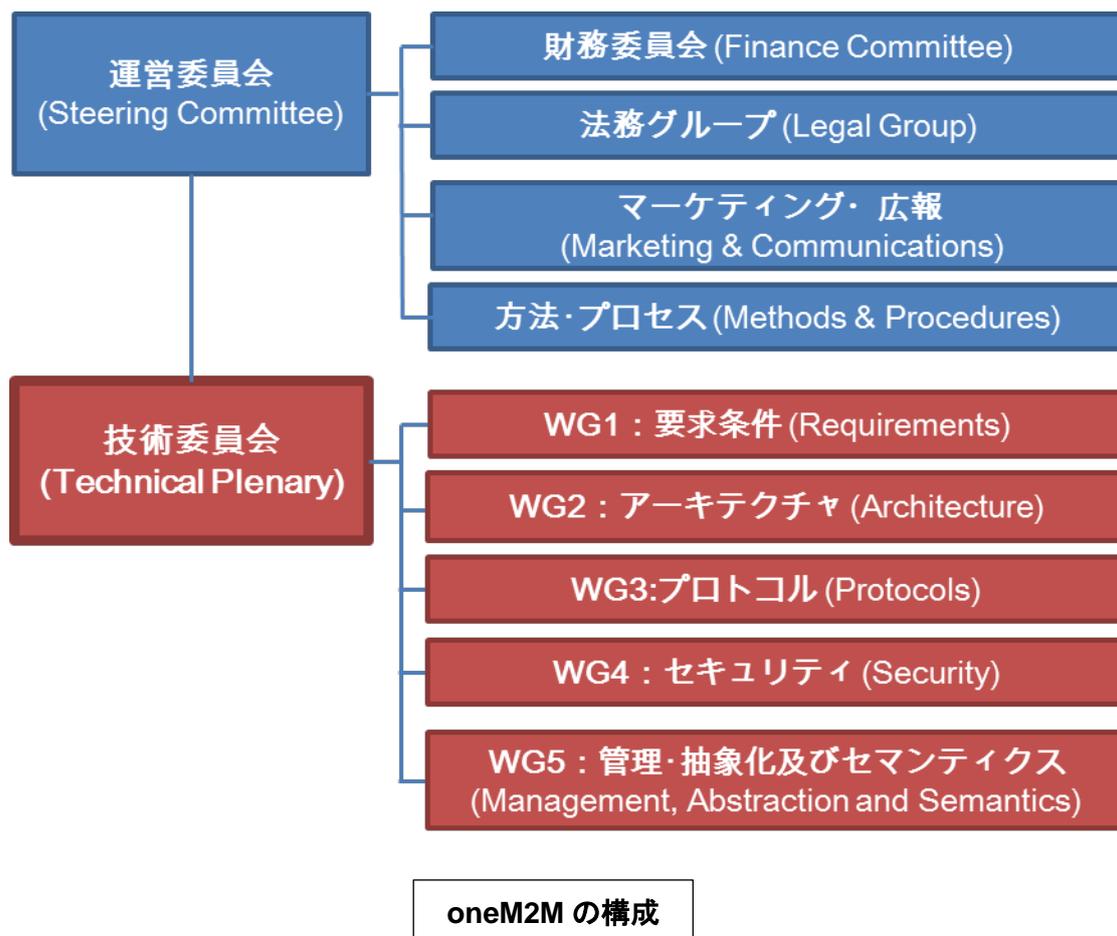
TP 会合では、機器間通信（M2M）の具体的な標準を検討する 5 つの Working Group を設立し、技術資料（TR: Technical Report）及び技術仕様（TS: Technical Specification）の策定活動を行っています。今回、ユースケースに関する TR と要求条件に関する TS が承認されました。

最初の技術仕様セットとなる oneM2M リリース 1 の完成目標時期については、2013 年 12 月から 2014 年 6 月末に延期されました。
- 4 次回会合スケジュール：

第 8 回会合は、2013 年 12 月 9 日～13 日に宮崎国際会議場で開催されます。

[参考] oneM2M について :

M2M (Machine-to-Machine) とは、機械や電気機器等の中で自動的にデータのやり取りや計測などを行って、最適な制御が行われるシステムのことです。M2M の利用はセンサネットワーク等様々な分野において急速に拡大しています。情報通信に関する 7 標準化機関 (ARIB、ATIS、CCSA、ETSI、TTA、TTA、TTC) は、M2M の標準化活動を共同で行い、グローバルに適用可能でアクセスネットワークに依存しない M2M ソリューションについて、パートナーシップにより取り組む「oneM2M」を 2012 年 7 月 24 日に設立しました。



今週の ARIB 内会議スケジュール (11 月 5 日～11 月 8 日)

- 11月5日 (火) : 第6回地域WiMAX推進協議会総会
- 11月6日 (水) : 第8回無線LANシステム開発部会
- 11月7日 (木) : 第28回素材伝送開発部会
- 11月8日 (金) : 第16回放送新技術調査研究会

ブラジル TV グローボのビットンコート技師長「旭日中綬章」受章のお知らせ

南米最大の放送局ブラジル TV グローボのフェルナンド・ビットンコート技師長は、2013 年秋の外国人叙勲において「旭日中綬章」を受章されました。

ビットンコート技師長は、日本の地上デジタル放送 ISDB-T の性能に注目し、世界で初めて比較実験を行って ISDB-T が最も優れていることを 2000 年の NAB Show（全米放送事業者協会が主催する世界最大の放送機器展示会・コンファレンス）において公表するとともに、その後ブラジルの関係者を説得し続け、2006 年のブラジル政府による ISDB-T の採用決定に導きました。さらに、我が国によるその他の国々での PR や公聴会での議論に積極的に参加し、今日の南米各国での ISDB-T の採用決定に導くなど、我が国放送事業の発展及び日本・ブラジル間の相互理解の促進に多大な貢献をされました。

この度の受章を心よりお祝い申し上げますと共に、ビットンコート技師長のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。

当会デジタル放送普及活動作業班（DiBEG）では、11 月 14 日（木）、同技師長の受章をお祝する祝賀会を開催する予定です（詳細は、事務局より DiBEG 会員あてご連絡いたします）。

無線設備規則の一部を改正する省令案等に係る意見募集

【平成 25 年 10 月 10 日の総務省報道資料から】

総務省は、平成 25 年 7 月 24 日に情報通信審議会から LTE-Advanced の技術的条件について答申を受けたところです。これを踏まえ、今般、LTE-Advanced の導入に必要な制度整備案を作成しましたので、本年 10 月 11 日（金）から同年 11 月 11 日（月）までの間、意見を募集します。

1 背景・改正の概要

我が国の移動通信システムの加入者数及び人口普及率は、それぞれ 1 億 3763 万加入、107.5% となっており（平成 25 年 6 月末現在）、ここ数年のワイヤレスブロードバンドシステムの世界的な普及拡大を背景に、移動通信システムの分野においても、スマートフォンの利用や、高速データ通信の利用が急激に拡大しており、より高速・大容量で利便性の高い移動通信システムの早期導入に大きな期待が寄せられています。

このような背景を踏まえ、平成 24 年 4 月から情報通信審議会において審議が行われ、現在導入が進んでいる 3.9 世代移動通信システム（LTE）を超える伝送速度を実現可能なシステムとして、平成 25 年 7 月 24 日に LTE-Advanced の技術的条件について答申を受けたところです。

これを踏まえ、今般、LTE-Advanced の導入に必要な制度整備案を作成しましたので、これに対して意見募集を実施します。

2 意見公募要領

(1) 意見募集対象

<省令案>

(ア) 無線設備規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 18 号）の一部を改正する省令案

[別添 1：新旧対照表](#) 

(イ) 特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（昭和 56 年郵政省令第 37 号）の一部を改正する省令案

[別添 2：新旧対照表](#) 

<告示案>

(ウ) 陸上移動業務の無線局、携帯移動業務の無線局、簡易無線局及び構内無線局の申請の審査に適用する受信設備の特性を定める件（昭和 61 年郵政省告示第 395 号）の一部を改正する告示案

[別添 3：新旧対照表](#) 

(エ) 時分割・直交周波数分割多元接続方式携帯無線通信、時分割・周波数分割多元接続方式携帯無線通信、シングルキャリア周波数分割多元接続方式携帯無線通信及び直交周波数分割多元接続方式携帯無線通信を行う無線局等の送信装置の技術的条件を定める件（平成 21 年総務省告示第 247 号）の一部を改正する告示案

[別添 4：新旧対照表](#) 

(オ) シングルキャリア周波数分割多元接続方式携帯無線通信を行う無線局の送信装置であって、周波数分割複信方式を用いるものの技術的条件を定める告示案

[別添 5：新旧対照表](#) 

(カ) 拡散符号速度が 3.84 メガビットの符号分割多元接続方式携帯無線通信を行う陸上移動局又は拡散符号速度が 3.84 メガビットの時分割・符号分割多重方式携帯無線通信を行う陸上移動局の送信設備であって、複数の周波数帯の搬送波を同時に受信することができるシングルキャリア周波数分割多元接続方式携帯無線通信を行う陸上移動局の送信設備と同一の筐体に収められたものの空中線電力の許容偏差を定める告示案

[別添 6：新旧対照表](#) 

(キ) 登録検査等事業者が行う検査の実施方法及び無線設備の総合試験の具体的な確認の方法を定める件（平成 23 年総務省告示第 278 号）の一部を改正する告示案

[別添 7：新旧対照表](#) 

(ク) 登録検査等事業者等が行う点検の実施方法及び無線設備の総合試験の具体的な確認の方法を定める件（平成 23 年総務省告示第 279 号）の一部を改正する告示案

[別添 8：新旧対照表](#) 

改正の概要は[別紙 1](#) のとおりです。

(2) 平成 25 年 11 月 11 日（月）正午（必着）

詳細については、[別紙 2](#) の意見公募要領を御覧ください。

3 今後の予定

当該省令案等については、寄せられた意見及び電波監理審議会への諮問に対する同審議会の答申を踏まえ、関係省令等の改正等を行う予定です。

【関係報道資料】

- ・第 4 世代移動通信システムの技術的条件
— 情報通信審議会からの一部答申 —（平成 25 年 7 月 24 日）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000157.html

連絡先

総合通信基盤局電波部移動通信課

担当：五十嵐課長補佐、西森第二技術係長、難波官

住所：〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎 2 号館

電話：(直通)03-5253-5893

(代表)03-5253-5111 内線 5893

FAX：03-5253-5946

E-mail：enhanced-mobile_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

周波数割当計画の一部を変更する告示案等に対する意見募集 —競技訓練用無線の導入に向けた制度整備—

【平成 25 年 10 月 18 日の総務省報道資料から】

総務省は、928.5MHz を超え 929MHz 以下の周波数を使用する競技訓練用無線の導入に向けた制度整備を行うため、周波数割当計画の一部を変更する告示案等を作成しました。つきましては、同告示案等について、平成 25 年 10 月 19 日（土）から同年 11 月 18 日(月)までの間、意見募集を行います。

1 概要

近年、諸外国におけるスポーツ競技には、円滑な審判業務に資するため、連絡用無線が採用されています。本件は、我が国においても、国際的な整合を図るため、同システムの導入に必要な関係規定を整備するものです。

2 意見公募要領

(1) 意見募集対象

- ・周波数割当計画（平成 24 年総務省告示第 471 号）の一部を変更する告示案（[別添 1](#) 
- ・平成 9 年郵政省告示第 108 号（無線設備規則第五十七条の三各号の条件を適用しない送信装置を使用する無線局及び当該無線局の無線設備に係る周波数の許容偏差又は占有周波数帯幅の許容値を定める件）の一部を改正する告示案（[別添 2](#) 
- ・電波法関係審査基準（平成 13 年 1 月 6 日総務省訓令第 67 号）の一部を改正する訓令案（[別添 3](#) 

(2) 意見募集期限

平成 25 年 11 月 18 日（月）正午必着（郵送の場合は同日必着）

詳細については、[別紙](#) 

なお、改正案については、連絡先において閲覧に供するとともに、総務省のホームページ

（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口 [e-Gov]

（<http://www.e-gov.go.jp>）の「パブリックコメント」欄に掲載します。

3 今後の予定

寄せられた御意見を踏まえ、速やかに関係告示等の改正を行う予定です。

連絡先

総合通信基盤局電波部移動通信課（周波数割当計画の変更案以外）

担当：工藤課長補佐、土屋第一技術係長

住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎第 2 号館

電話：(直通)03-5253-5895

(代表)03-5253-5111 内線 5895

FAX：03-5253-5946

E-mail：landmobile_firstech_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

総合通信基盤局電波部電波政策課（周波数割当計画の変更案）

担当：星野周波数調整官、渡辺第二計画係長

住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎第 2 号館

電話：(直通)03-5253-5875

(代表)03-5253-5111 内線 5875

FAX：03-5253-5940

E-mail：freq-allocation_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

編集後記

アイソン彗星をご存知でしょうか?11月末頃に太陽に最接近して「満月級のマイナス10等星くらいに明るくなるかも」と期待されている彗星です。ただ、期待とは裏腹になかなか明るくならず、このままだと金星級のマイナス6等星にとどまりそうとのこと。それでも、11月20日過ぎに夜明け前の東の低い空にうまくすると肉眼でも見えるかもしれないようです。

そろそろ朝起きるのも寒くてつらくなっていくことかと思いますが、これを機会にぱっと早起きとしたいものです。

ご興味をもたれた方は以下の国立天文台の関連ページを参考にいただければと思います。

<http://www.nao.ac.jp/astro/sky/2013/ison.html>

(K.I.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp